

月	《単元名・教材名》	時数	《単元目標》	観点別評価規準		
				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
	絵の具スケッチ	4	身近な場所やものを見て、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、よいと感じた印象や思いを絵に表す。	<p>知：身近にある、よいと感じた場所やものを表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。</p> <p>技：表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表：動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、身近にある場所から感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。</p> <p>鑑：動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に身近にある、よいと感じた場所やものを、小さな紙に表す学習活動に取り組もうとしている。</p>
	あんなところがこんなところに見えてきた	6	身近な場所の特徴から発想を広げて、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、いろいろな材料を活用し、工夫して楽しい空間につくりかえる。	<p>知：場所にあるものの形や色などを生かして、楽しく見えるものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解している。</p> <p>技：活動に応じて身近な材料などを活用するとともに、紙粘土や画用紙、はさみ、カッターナイフなどについての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。</p>	<p>表：動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、場所にあるものや空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。</p> <p>鑑：動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、身近な場所にあるものや自分たちのつくりだしたものの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に場所にあるものの形や色などを生かして、楽しく見えるものをつくる学習活動に取り組もうとしている。</p>
	のぞいてみると	4～6	穴を開けた段ボールに差し込む光の様子から表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、材料や用具の使い方を工夫して表す。	<p>知：ボール箱に穴を開けて、差し込む光を見ながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。</p> <p>技：表現方法に応じて段ボール箱などを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表：奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、光の差し込む箱の中を覗いて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。</p> <p>鑑：奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に段ボール箱に穴を開けて、差し込む光を見ながら思い付いたことを立体に表す学習活動に取り組もうとしている。</p>
4	心のもよう	2～4	思いのままにかいた形や色を見ながら、自分の気持ちを見つめ表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、工夫して表す。	<p>知：思いのままにかいた形や色からいろいろな気持ちを見付けて表すときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。</p> <p>技：表現方法に応じて水彩絵の具などを活用するとともに、クレヨン・パス、コンテ・パステルなどの経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表：動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、思いのままにかきながら感じたことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。</p> <p>鑑：動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に思いのままにかいた形や色から、いろいろな気持ちを見付け、表す学習活動に取り組もうとしている。</p>
	カードを使って～カードをつくって～	2～4	自分たちでつくったカードを使って、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、感じたことや思ったことを伝え合い、よさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深める。	<p>知：自分たちでつくったカードでゲームをしているときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。</p>	<p>鑑：動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくったカードの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に自分たちでつくったカードにかかれた形や色を見て、感じたことや思ったことを伝え合い、見方や感じ方を深める学習活動に取り組もうとしている。</p>

カードを使って ～アート・カードで ～	1～2	アート・カードを使って、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、感じたことや思ったことを伝え合い、よさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深める。	知:アート・カードでゲームをしているときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、我が国や諸外国の親しみのある美術作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的にアート・カードに描かれた形や色を見て、感じたことや思ったことを伝え合い、見方や感じ方を深める学習活動に取り組もうとしている。
形が動く 絵が動く	4～6	動きが連続して見えるアニメーションの仕組みを生かして、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表現を工夫して楽しい作品をつくる。	知:コマどりアニメーションの仕組みを使って、楽しい動きや変化をつくる時の感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解している。 技:表現方法に応じてデジタルカメラやタブレットPCを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表現したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料などを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表現したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的にコマどりアニメーションの仕組みを使って、楽しい動きや変化をつくる学習活動に取り組もうとしている。
糸のこすいすい	4～6	電動糸のこぎりの使い方を工夫して自由に切り分けたいいろいろな形の板に切込みを入れ、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、組み合わせて立体に表す。	知:電動糸のこぎりをを使って板をいろいろな形に切り、組み合わせる時の感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて電動糸のこぎりや紙やすりを活用するとともに、板材や水彩絵の具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表現したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、板を切り分けたり、組み合わせたりしながら感じたこと、想像したこと、表現したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に電動糸のこぎりをを使って板をいろいろな形に切り、組み合わせて表す学習活動に取り組もうとしている。
心に残ったあの時 あの場所	4～8	生活の中で心に残ったことや様子を思い浮かべ、そのとき感じた気持ちや思いに合う形や色などの造形的な特徴を捉えながら、工夫して絵に表す。	知:普段の生活や身の回りを見つめ、そのときに感じたことを表す時の感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、描画材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表現したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、普段の生活で感じたこと、見たことから、表現したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に普段の生活や身の回りを見つめ、そのときに感じたことを表す学習活動に取り組もうとしている。
使って楽しい焼き物	4～6	目的や用途に合わせて発想し、焼成に適した粘土や釉薬などを用いて、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、つくり方を工夫して楽しく使える焼き物をつくる。	知:用途を考えて、楽しく使える焼き物をつくる時の感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:表現方法に応じて粘土や釉薬を活用するとともに、切り糸やかきべら、のし棒などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表現したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、粘土に触れて感じたこと、使う様子を想像したこと、見たことから、表現したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品や生活の中の造形などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に用途を考えて、楽しく使える焼き物をつくる学習活動に取り組もうとしている。

まだ見ぬ世界	2~6	心に留まる写真から、まだ見たこともない世界の様子を想像し、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。	<p>知:写真から想像を広げて、絵に表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさを理解している。</p> <p>技:表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、描画材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、写真から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。</p> <p>鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	つくりだす喜びを味わい、主体的に写真から想像を広げて、絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
水から発見 ここきれい！	3~4	透明容器に入れた色水を組み合わせ、みんなで見たりデジタルカメラなどで撮影したりして、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、見付けたよさや美しさを味わい、感じたことを伝え合う。	<p>知:水と容器を使って、きれいと感じる様子を見付けるときの感覚や行為を通して、色の鮮やかさ、動き、奥行き、バランスなどを理解している。</p>	<p>鑑:色の鮮やかさ、動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、水や色水と容器でつくったものや写真で写した様子などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	つくりだす喜びを味わい、主体的に水と容器を使って、きれいと感じる様子を見付け、よさや美しさを味わう学習活動に取り組もうとしている。
立ち上がれ！ ワイヤーアート	4~6	針金を曲げたり立たせ方を工夫したりして形を変えながら、形などの造形的な特徴を捉えて立体に表す。	<p>知:針金に触れて形を変えながら、立ち上がる面白い形を見付けて立体に表すときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。</p> <p>技:表現方法に応じてペンチ、針金を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、針金の形を変えながら感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。</p> <p>鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	つくりだす喜びを味わい、主体的に針金に触れて形を変えながら、立ち上がる面白い形を見付けて立体に表す学習活動に取り組もうとしている。
でこぼこの絵	3~8	薄い板材を重ねてできる、でこぼこの面白さから表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、構成の美しさなどの感じを考え、自分の思いに合わせて工夫して絵に表す。	<p>知:薄い板材を切ったり重ねたりしながら表すときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさを理解している。</p> <p>技:表現方法に応じて電動系のこぎりや板材を活用するとともに、板材、木工用接着剤、彫刻刀、水彩絵の具などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表:動き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、板を切ったり重ねたりして感じたことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。</p> <p>鑑:動き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	つくりだす喜びを味わい、主体的に薄い板材を、切ったり重ねたりしながら思い付いたことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
ミラクル！ ミラーステージ	5~8	鏡のもつ面白さや不思議さを生かして、映り方や見え方を試しながら、形や色などの造形的な特徴を捉え、材料の組合せ方を工夫して立体に表す。	<p>知:鏡の面白さ、不思議さを生かし、材料を組み合わせるつくりだすときの感覚や行為を通して、奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさを理解している。</p> <p>技:表現方法に応じてミラーシートなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表:奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、ミラーシートに形を映して感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。</p> <p>鑑:奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	つくりだす喜びを味わい、主体的に鏡の面白さ、不思議さを生かし、材料を組み合わせるつくりだす学習活動に取り組もうとしている。

消してかく	2~6	コンテで塗り込んだ画面を消しゴムで消しながら現れる形から表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、自分の思いに合う表し方を工夫して絵に表す。	知:画面をコンテで塗りつぶしたり、消しゴムで消したりするときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解している。 技:表現方法に応じてコンテや消しゴムを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、画面を塗りつぶしたり消したりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的にコンテで塗りつぶした画面を消しゴムで消しながら、思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。
わくわくプレイランド ~ビー玉のぼうけん~	4~8	木の板を使って楽しく遊ぶゲームを考え、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、材料や用具の使い方を工夫して表す。	知:木の板と身近な材料を使って、みんなで楽しく遊ぶものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて電動系のこぎり、板材を活用するとともに、釘、金づちなどについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、板を切り分けたり、ビー玉を転がしたりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に木の板と身近な材料を使って、みんなで楽しく遊ぶものをつくる学習活動に取り組もうとしている。
わくわくプレイランド ~はじいてプレイボール~	6~8	ビー玉をはじく仕組みから楽しく遊ぶゲームを考え、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、材料や用具の使い方を工夫して表す。	知:ビー玉をはじく仕組みを使って、木の板と身近な材料でみんなで楽しく遊ぶものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて電動系のこぎり、板材を活用するとともに、釘、金づちなどについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、仕組みを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的にビー玉をはじく仕組みを使って、木の板と身近な材料でみんなで楽しく遊ぶものをつくる学習活動に取り組もうとしている。
光と場所のハーモニー ~暗い場所で~	2~6	光と場所の特徴を基に、光を使って空間を変化させる方法を思い付き、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、活動を工夫して美しい空間をつくる。	知:光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくるときの感覚や行為を通して、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:活動に応じてLEDライトなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。	表:奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料や、活動する場所の空間の特徴などを基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 鑑:奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだした空間の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくる学習活動に取り組もうとしている。
光と場所のハーモニー ~明るい場所で~	2~4	光と場所の特徴を基に光を使って空間を変化させる方法を思い付き、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、活動を工夫して美しい空間をつくる。	知:光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくるときの感覚や行為を通して、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:活動に応じて色セロハンを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。	表:奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料や、活動する場所の空間の特徴などを基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 鑑:奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだした空間の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくる学習活動に取り組もうとしている。

言葉から思いを広げて	4~8	詩や短歌、物語などの言葉からにじみ出る雰囲気や感じ取った思いが伝わるように、画面の構成を考え、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。	知:詩や物語などに触れて、想像したことを表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、描画材などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、詩や物語から感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に詩や物語などに触れて、想像したことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
わたしのいい形～ほり出した形～	2~6	粘土などの塊に触れ、感じたり思い浮かんだりしたことを、手や用具の使い方を工夫して彫って、形などの造形的な特徴を捉えながら立体に表す。	知:材料の形を変えながら感じたことや思ったことを立体に表すときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:表現方法に応じて彫刻刀、ピーラーなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料の形を変えながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に材料に触れ、形を変えながら感じたことや思ったことを、立体に表す学習活動に取り組もうとしている。
わたしのいい形～ねった形～	2~4	粘土の塊に触れ形を変えながら、感じたり思い浮かんだりしたことを、手や用具の使い方を工夫して、形などの造形的な特徴を捉えながら立体に表す。	知:粘土の形を変えながら感じたことや思ったことを立体に表すときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:表現方法に応じて粘土を活用するとともに、かきべら、切り糸、のし棒などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、粘土の形を変えながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に粘土に触れ、形を変えながら感じたことや思ったことを、立体に表す学習活動に取り組もうとしている。
ほり進めて刷り重ねて	4~8	彫ったり刷ったりしながら、形や色などの造形的な特徴を捉え、表し方を工夫して彫り進み木版に表す。	知:彫ったり刷ったりしながら、形や色の重なりを確かめて、版に表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて彫刻刀、版画の用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に彫ったり刷ったりしながら、形や色の重なりを確かめて、版に表す学習活動に取り組もうとしている。
伝え合いたい思い	5~8	大好きな場所のよさや思いを伝えることができるように、形や色などの特徴を捉えながら、材料や用具の使い方を工夫して表し紹介する。	知:思いを伝えるプレートや飾りをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて電動糸のこぎりを活用するとともに、板材、のこぎり、金づちなどの経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分の大好きな場所について伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、飾るなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に思いを伝えるプレートや飾りをつくる学習活動に取り組もうとしている。

<p>伝え合いたい思い ～ポスターで伝えよう～</p>	<p>4～8</p>	<p>伝えたい思いを伝えることができるように、形や色などの特徴を捉えながら、材料や用具の使い方を工夫して表し紹介する。</p>	<p>知: 思いを伝えるポスターをつくる時の感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技: 表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの材料や用具の経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表: 動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、普段の生活などから伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑: 動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、飾るなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に思いを伝えるポスターをつくる学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>おもしろ筆</p>	<p>2～4</p>	<p>身近な材料を使い、材料の特徴や材質を考えながら筆跡を想像し、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、面白い形や線がかける筆を工夫してつくる。</p>	<p>知: 身近な材料を使って、面白い形や線がかける筆をつくる時の感覚や行為を通して、材質感の違いなどを理解している。 技: 表現方法に応じてひもや接着剤を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表: 材質感の違いなどを基に、自分のイメージをもちながら、柄や穂先の材料に触れて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑: 材質感の違いなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に身近な材料を使って、面白い形や線がかける筆をつくる学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>墨と水から広がる世界</p>	<p>2～4</p>	<p>墨と水を使ってできることを試しながら表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して表す。</p>	<p>知: 墨と水を使って和紙に試しながら、思いを広げて表す時の感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解している。 技: 表現方法に応じて墨を活用するとともに、前学年までの水や筆などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表: 動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、墨でかいて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑: 動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に墨と水を使って和紙に試しながら、思いを広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>ここから見ると</p>	<p>3～6</p>	<p>身近な場所の特徴を基に、空間の奥行きなどを生かし、ある一点から見ると何かの形に見えるような工夫をして、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、見る人が楽しくなるようなものをつくる。</p>	<p>知: 場所の奥行きを生かして、楽しく見えるものをつくる時の感覚や行為を通して、奥行き、バランスなどを理解している。 技: 活動に応じて色画用紙やテープを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。</p>	<p>表: 奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、場所や空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 鑑: 奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだしたものの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に場所の奥行きを生かして、楽しく見えるものをつくる学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>光の形</p>	<p>2～4</p>	<p>メラミンスポンジに光を当てたり形を変えたりしながら表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して表す。</p>	<p>知: 光を当てると美しく見える形をつくる時の感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技: 表現方法に応じてメラミンスポンジを活用するとともに、前学年までの段ボールカッター、接着剤などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表: 動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、スポンジに光を当てたり形を変えたりしながら感じたことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑: 動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に光を当てると美しく見える形をつくる学習活動に取り組もうとしている。</p>

くるくるクランク	6～8	クランクの仕組みを生かして、動きのある面白いおもちゃなどを考え、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して表す。	知:クランクの仕組みを使って、楽しく動くものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:表現方法に応じて身近材などを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、仕組みを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、動かすなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的にクランクの仕組みを使って、楽しく動くものをつくる学習活動に取り組もうとしている。
この筆あと、どんな空？	2～4	空が描かれた美術作品を見て、筆づかいや色づかいから表現の特徴を捉え、よさや美しさを味わう。	知:空が描かれた美術作品を見る時の感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、我が国や諸外国の親しみのある美術作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に空が描かれた美術作品を見て、表し方の違いを見付け、よさや美しさを味わう学習活動に取り組もうとしている。
音のする絵	2～4	身近な音を感じながら形や色を思い浮かべ、造形的な特徴を捉えながら自分の思いに合う表し方を工夫して絵に表す。	知:身近な音を感じながら形や色を思い浮かべ、イメージを広げて絵に表すときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、水彩絵の具などの描画材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、身近な音を聞いて感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に身近な音を感じながら形や色を思い浮かべ、イメージを広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
自然を感じるすてきな場所で～落ち葉の庭で～	2～3	落ち葉のある場所で、その場所にある材料を活用し、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、活動を工夫して場所の様子をつくりかえる。	知:落ち葉のある場所の特徴を生かして、よりすてきな空間につくりかえるときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:活動に応じて落ち葉を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。	表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、落ち葉や、落ち葉のある場所や空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだしたものの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に落ち葉のある場所の特徴を生かして、よりすてきな空間につくりかえる学習活動に取り組もうとしている。
自然を感じるすてきな場所で～海の近くの砂浜で～	2～4	海の近くの砂浜で、その場所にある材料を活用し、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、活動を工夫して場所の様子をつくりかえる。	知:海辺の砂浜の特徴を生かして、よりすてきな空間につくりかえるときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:活動に応じて砂を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。	表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、砂や、砂浜にあるもの、場所や空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだしたものの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に海辺の砂浜の特徴を生かして、よりすてきな空間につくりかえる学習活動に取り組もうとしている。

<p>自然を感じるすてきな場所で ～風の通り道～</p>	<p>2～4</p>	<p>風が吹き抜ける場所で、身近な材料を活用し、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、活動を工夫して風を美しく見せる。</p>	<p>知:風が通る場所や材料の特徴を生かして、風を美しく見せるときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:活動に応じて養生シートやP.E.テープを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。</p>	<p>表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、風が通る場所や空間、風に揺れる材料の特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだしたものの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に風が通る場所や、材料の特徴を生かして、風を美しく見せる学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>10 自然を感じるすてきな場所で ～白い世界で～</p>	<p>2～3</p>	<p>雪がある場所で、その場所にある材料や身近な材料を活用し、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、活動を工夫して場所の様子をつくりかえる。</p>	<p>知:雪がある場所や材料の特徴を生かして、よりすてきな空間につくりかえるときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:動に応じて雪や氷を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。</p>	<p>表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、雪や場所の特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだしたものの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に雪がある場所や、材料の特徴を生かして、よりすてきな空間につくりかえる学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>わたしの大切な風景</p>	<p>2～8</p>	<p>日頃の生活の中にある自分にとって大切な風景を見たり思い浮かべたりしながら、そのときの様子や思いに合う形や色の特徴を捉え、工夫して絵に表すことを楽しむ。</p>	<p>知:自分にとっての大切な風景を、思いが表れるように工夫しながら絵に表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに前学年までの描画材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、風景から感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に自分にとって大切な風景を、思いが表れるように工夫しながら絵に表す学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>すてきな明かり ～プラスチックだんボールで～</p>	<p>4～6</p>	<p>光の様子を見ながら発想し、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、プラスチック段ボールや色セロハンなどを使って、きれいな光を感じるランプシェードを工夫してつくる。</p>	<p>知:プラスチック段ボールを使って、きれいな光を感じるランプシェードをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:表現方法に応じてプラスチック段ボールや色セロハンを活用するとともに、前学年までの材料や用具の経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料に光を通して感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的にプラスチック段ボールを使って、きれいな光を感じるランプシェードをつくる学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>すてきな明かり ～和紙で～</p>	<p>4～6</p>	<p>光の様子を見ながら発想し、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、和紙を使って、きれいな光を感じるランプシェードを工夫してつくる。</p>	<p>知:和紙を使って、きれいな光を感じるランプシェードをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:表現方法に応じて和紙を活用するとともに、前学年までの材料や用具の経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>	<p>表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、和紙に光を通して感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p>つくりだす喜びを味わい、主体的に和紙を使って、きれいな光を感じるランプシェードをつくる学習活動に取り組もうとしている。</p>

11	固まった形から	4~6	液体粘土で固めた布の形の美しさや面白さを感じ取り、見立てたり、形を生かしたりして、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、想像を広げて立体に表す。	知:布を固めた形から想像を広げて立体に表すときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:表現方法に応じて布や液体粘土を活用するとともに、前学年までの水彩絵の具や布についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、布の形を変えたり固まった布の形をいろいろな向きから見たりして、感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に液体粘土で布を固めた形から想像を広げて立体に表す学習活動に取り組もうとしている。
	感じて 考えて	4~6	体全体の感覚を働かせて材料や用具に触れて感じたことから表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、感じたこと、考えたことを往還しながら表し方を工夫して表す。	知:手と心を働かせて、いろいろな材料を使って表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、材質感の違い、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて身近材や水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、奥行き、バランス、材質感の違い、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料に触れて感じたことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、奥行き、バランス、材質感の違い、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に手と心を働かせて、いろいろな材料を使って表す学習活動に取り組もうとしている。
	1まいの板から	6~8	1枚の板材から、用途を考え、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、構造やつくり方を工夫して、生活の中で使えるものをつくる。	知:生活を楽しく豊かにするものを、1枚の板から無駄のない使い方を考えてつくるときの感覚や行為を通してバランス、材質感の違いなどを理解している。 技:表現方法に応じて電動系のこぎりや塗料を活用するとともに、前学年までののこぎり、金づち、釘、水彩絵の具などの描画材などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に生活を楽しく豊かにするものを、1枚の板から無駄のない使い方を考えてつくる学習活動に取り組もうとしている。
	わたしの感じる和	1~4	古くから親しまれてきた日本の美術に触れ、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、そのよさや美しさ、表現の特徴を感じ取る。	知:日本の美術に触れたり見たりするときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:	鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、日本の美術作品や生活の中の造形などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に古くから生活の中で親しまれてきた日本の美術のよさや美しさを味わう学習活動に取り組もうとしている。
	水の流れのように	4~8	ガラスが溶けて流れる様子を想像しながら、焼き物にして表したい形を見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して表す。	知:ガラスが溶けてできる水のような感じを生かして表すときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技:表現方法に応じてガラスを活用するとともに、前学年までの粘土や粘土べら、切り糸、かきべら、のし棒などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、水が流れる様子について感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的にガラスが溶けてできる水のような感じを生かして、焼き物に表す学習活動に取り組もうとしている。

12	言葉から想像を広げて(読書感想画)	4~8	詩や短歌、物語などを味わい、その言葉からにじみ出る雰囲気や感じ取った思いが伝わるように、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、画面の構成を考え、表現方法を工夫して絵に表す。	知:詩や短歌、物語などを読んで想像したことを絵に表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともにクレヨン・パス、色鉛筆、コンテ・パステルなどについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、詩や短歌、物語などから感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に詩や短歌、物語などを読んで想像したことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
	思い出のあの場所に	4~8	校内の、自分にとって意味のある場所や思い出のある場所で、意味や思い出、場所の特徴を基に造形的な活動を思い付き、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、材料や用具を活用し、活動を工夫してつくる。	知:場所の思い出を基に空間をつくりかえるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してついている。	表:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、思い出のある場所や空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだしたものの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に場所の思い出を基に空間をつくりかえる学習活動に取り組もうとしている。
	ドリーム・プロジェクト	4~8	楽しく幸せに過ごせる願いを込めた学校や町づくりの計画を、形や色などの造形的な特徴を捉えながら模型やイラスト、設計図などに表し方を工夫して表して、友人や学校に訪れた人に分かりやすくプレゼンテーションする。	知:願いを込めた学校や町づくりを計画し、表したり発表したりするときの感覚や行為を通して、動き、バランス、材質のの違いなどを理解している。 技:表現方法に応じて箱や工作用紙を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、環境や安全・安心などの社会の問題から感じたこと、想像したこと、見たこと、伝えたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に願いを込めた学校や町づくりを計画し、表したり発表したりする学習活動に取り組もうとしている。
1	未来のわたし	6~8	未来の自分を想像し、自分が将来したいことなどを考え、夢や願いを込めて材料や形のつくり方を工夫して、形や色などの造形的な特徴を捉えながら立体に表す。	知:未来の自分を想像して表すときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて針金やペンチを活用するとともに、前学年までの紙粘土や水彩絵の具などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、未来の自分の様子について感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に未来の自分を想像して、ポーズや周りの様子も考えながら立体に表す学習活動に取り組もうとしている。
	版で広がるわたしの思い	4~8	これまでの経験を生かし、自分の思いに合った版に表す技法を用いて、彫りや刷りの効果を確かめながら、形や色などの造形的な特徴を捉え、版に表す。	知:自分の思いに合った版や刷り方を考えて表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技:表現方法に応じて版画の用具を活用するとともに前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	表:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑:動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的に自分の思いに合った版や刷り方を考えて表す学習活動に取り組もうとしている。